

■ 国営昭和記念公園

■住所：東京都 立川市 緑町 3173

■施設概要：国営昭和記念公園は、「現在及び将来を担う国民が自然的環境の中で健全な心身を育み、英知を養う場とする」ため、「緑の回復と人間性の向上」をテーマとしています。総面積は約 180ha です。現在一般開園されている約 95%の 169.4ha には、無料区と有料区があり、生物多様性豊かな広い緑地の保全及び利活用と市民ボランティアとの協働など文化的な活動を行っています。

■発注者：昭和記念公園パークス共同体国営昭和記念公園管理センター・指定管理者

■受託年：令和 2 年 4 月～ ■休館日：2 月第 4 月曜日とその翌日、12/31～1/1

■職員人数：3 名

無料区・花みどり文化センター



● 主な業務内容

- 学校団体の校外学習の対応／同時 2 クラス (70 名)
- ネイチャープログラム (一般家族向け) の提供
- セルフガイドシートの作成
- 展示物 (パネル、ハンズオン) の作成
- 環境学習プログラムの企画・運営
- 自然環境調査
- 新規団体プログラム作成
- プログラム利用促進

● 業務経歴

- 平成 30 年度に委託されていたプログラム開発に関する業務に引き続き、令和 2 年からは「国営昭和記念公園環境学習プログラム運営補助業務」を受託している。
- 有料区にある「花木園」で展開する有料プログラムでは、クラフト系 21 種、観察系 2 種、ネイチャークエスト系 3 種、合計 26 種のプログラムを準備し、対象は幼稚園 (保育園) から高校生・大人まで幅広くカバーし、特に小学校に対応したメニューに力を入れている。

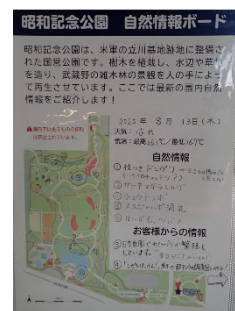
● 業務実績：令和 2 年度

- 新型コロナウイルス感染症における緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置期間 (令和 2 年 4 月～5 月、令和 3 年 1 月～3 月) は、休園及びイベント中止のうけ、環境学習プログラムを 6 月 3 回、7 月 9 回、8 月 19 回、9 月 3 回、10 月 3 回、11 月 11 回、12 月 8 回の計 56 回の実施となった。参加人数は 217 名。
- セルフガイドシート 13 枚を作成し「花木園」な

ど各施設に設置、配布した。展示パネル 6 枚を作成し、「花とみどりの文化センター」に掲示した。



セルフガイドシート



自然環境調査情報を展示

「鳴く虫の声をきいてみよう」

- 令和 2 年度は、新しく団体向け有料プログラムを開発し、「団体利用プログラム 環境学習プログラムのご案内」を作成した。また、団体プログラムの利用促進として、紹介動画を作成した。安心安全で多様な設備のある国営公園というフィールドで、学校など教育現場や一般の団体利用を想定している。



A5 サイズの冊子



公園の剪定材で作るバードコール



プログラム内容の紹介動画

